

In Succession to tradition Leap

校友会会報

No.
34

発行：大阪学院大学校友会

平成29年4月1日発行

〒564-0011

大阪府吹田市岸部南1-19-15

ステューディオリバージュ

Tel 06-6318-3260

Fax 06-6318-3261

URL <http://www.ogu-koyukai.jp/>

E-mail koyu@ogu.ac.jp

「Leap」とは「飛躍」であり、校友会がさらなる発展を遂げるという意味が込められています。

1968年
第4回
学院祭



初期の学園祭では「学院祭」と称し、延べ4日間で「文化祭」、「体育祭」が連日実施されていました。



1984年
第23回
岸辺祭

岸辺祭となった開催では、神輿の行列や箏曲、ファッションショーの実施も。お茶席やプロレスも人気で新たな名物企画に。



岸辺祭 (学院祭) ヒストリー



大学マスコット「フェニックス」登場や近隣幼稚園からの参加も。後夜祭には豪華に花火が打ちあがっていました。



2001年
第40回
岸辺祭



2016年
第55回
岸辺祭

校友会協賛の支部物産店やキャラクターによるキッズショーも12年目の定番企画に。留学生の参加など国際色も豊かに。



Topics

- 2 会長あいさつ/都道府県別校友会会員数/大阪学院大学～History～
- 3 総会報告/新支部誕生 関東支部
- 4 支部だより(東海・北陸・滋賀・京都・奈良・岡山・広島・四国・九州)
- 6 クラブ活動報告/学生奨励金報告

- 8 教員からのメッセージ/私のお薦めの一冊/教員人事
- 9 OB紹介(安藤真寿さん、平野智一さん)
- 10 Precious memories/懐かしの写真募集
- 11 新入生歓迎会報告/岸辺祭協賛報告/
北陸・東海・滋賀・奈良・岡山・広島・四国支部模擬店出店報告

校友会からのお知らせ

校友会行事・支部活動・各種案内など、会報に掲載している内容以外にも、ホームページにおいて様々な情報を提供しています。是非ご覧下さい。URL <http://www.ogu-koyukai.jp/>

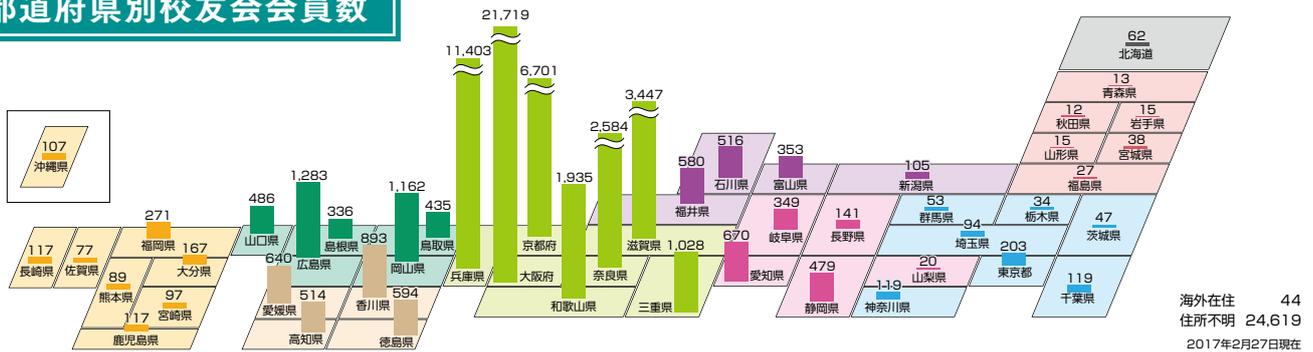
会長あいさつ

若草萌える季節、会員の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
 平素は校友会活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
 今年も約1,000名の卒業生が母校を巣立ち、校友会新会員として迎えることが出来ました。
 ここに85,000名余りの会員共々心からお祝い申し上げます。
 また、校友会でも昨年10月に新支部として関東支部が設立されました。
 新しい支部が立ち上がるたびに、同窓の皆さんの笑顔が見られることに喜びを感じます。
 これからも多岐にわたり、在学生対象の奨学金制度や学生助成金の給付、岸辺祭協賛、
 各クラブ団体の活動への援助など充実した活動を行っていきたくと考えております。
 会員の皆様方には、今後とも更なるご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



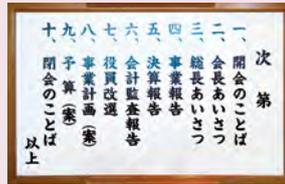
会長 岡本 寿和

都道府県別校友会会員数



平成28年度 総会開催

平成28年5月21日(土)正午より母校大阪学院大学本館7階ホールにおいて、校友会総会が開催されました。
 富田幹事による司会進行で、岡本会長より開会の挨拶を頂きました。
 議長には橋本副会長、書記には辻幹事・原田幹事が承認され、次の通り議事が進行しました。



事業報告について

議長指名により、森田副会長から次の通り報告があった。

1. 会報(第32号)を平成27年4月1日付で発行
2. 平成27年度大阪学院大学校友会総会・懇親会開催
3. 校友会入学奨励金支給
4. 学生奨励金支給
5. 校友会奨学金支給
6. 卒業記念品を作成し平成27年9月および平成28年3月卒業生に配付
7. 岸辺祭に協賛
8. 九州支部設立

決算報告について

前野会計より決算報告書に基づき報告があった。

会計監査報告について

決算報告に引き続き、議長指名により石原監査役から平成28年4月27日(水)、黒石・石原両監査役により監査を行った結果、正確に執行されているとの報告があった。

平成28年度の事業計画(案)について

議長指名により宮代副会長から平成28年度事業計画について予算書次の通り説明があった。

1. 会報(第33号)を平成28年4月1日付で発行
2. 平成28年度大阪学院大学校友会総会・懇親会開催
3. 校友会入学奨励金支給
4. 学生奨励金支給
5. 校友会奨学金支給
6. 卒業記念品を作成し平成28年9月および平成29年3月卒業生に配付
7. 岸辺祭に協賛
8. 関東支部設立準備

平成28年度予算(案)について

議長指名により小松会計から配布資料「平成28年度大阪学院大学校友会予算書(案)」に基づき説明があった。
 各議事について報告・説明の後、質疑応答があり、議長から承認を求め全ての議題が満場一致の拍手を持って承認されました。
 以上により本総会の議事を終了し、司会者から出席者に対し審議協力の謝辞が述べられ閉会となりました。総会後は出席者の記念写真が本館前にて行われ、懇親会へと移動されました。

平成27年度 大阪学院大学校友会決算報告書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで (単位:円)

科目	予算額	決算額
収入の部		
会費収入	27,375,000	30,060,000
受取利息	0	1,420
校友会維持基金取崩収入	0	0
雑収入	0	0
前年度繰越金	13,891,986	13,891,986
合	41,266,986	43,953,406

支出の部

(単位:円)

科目	予算額	決算額
校友会維持基金	0	0
校友会奨学金	0	0
校友会館建設特定預金	0	0
校友会奨学金	1,250,000	1,250,000
入学奨励金	1,000,000	600,000
学生奨励金	300,000	200,000
会議費	250,000	180,565
事務費	250,000	207,360
慶弔費	100,000	55,100
総会費	1,800,000	1,684,688
通信搬送費	2,100,000	2,082,088
通信手数料	3,500,000	3,641,455
支払手数料	100,000	82,148
旅費交通費	3,500,000	4,395,068
卒業記念品費	2,500,000	2,354,400
支部助成費	7,300,000	7,805,807
備品購入費	100,000	57,380
保険料	30,000	13,500
水道光熱費	350,000	277,893
行事協賛金	3,000,000	2,999,126
事務機使用料	600,000	521,099
図書費	50,000	47,534
貸借料	3,906,000	3,625,500
人件費	7,500,000	7,410,844
印刷製本費	70,000	42,876
消耗品費	250,000	208,963
修繕費	50,000	12,636
委託費	162,000	162,000
雑費	1,000,000	1,055,687
雑予備費	248,986	267,138
小計	41,266,986	41,240,855
収支差計	0	2,712,551
合	41,266,986	43,953,406

財産目録

平成28年3月31日

科目	金額(円)	備考
流動資産	(17,481,090)	
現金	325,356	
普通預金	7,406,836	三菱東京UFJ銀行、みずほ銀行吹田支店他4行
郵便振替	9,748,898	岸辺駅前郵便局
固定資産	(18,163,380)	
建物付属設備	14,010,500	校友会事務所内装・電気工事費(注1)
敷金	4,000,000	南オクファミリー 預け入れ
電話加入権	152,880	(06)6318-3260/(06)6318-3261
合	35,644,470	

(注1)建物付属設備の取得合計額14,010,500円の償却累計額は12,494,561円である。

負債の部

科目	金額(円)	備考
流動負債	(638,321)	
未払金	600,000	入学奨励金6名分
預り金	38,321	社会保険料
合	638,321	

平成28年度 大阪学院大学校友会予算書(案)

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで (単位:円)

科目	金額	備考
収入の部		
会費収入	29,940,000	大卒 ①1,000円×1,000名(1,000,000)+②2,000円×15,200名(30,400,000) 中卒 ③1,000円×9,978名(9,978,000)+④2,000円×18,055名(36,110,000) 計 ①②③④
受取利息	0	預金利息
校友会維持基金取崩	15,000,000	
前年度繰越金	2,712,551	
合	47,652,551	

支出の部

(単位:円)

科目	金額	備考
校友会維持基金	0	
校友会奨学金	0	
校友会館建設特定預金	0	
校友会奨学金	1,250,000	@250,000×5人
入学奨励金	1,000,000	@100,000×10人
学生奨励金	300,000	
会議費	250,000	
事務費	250,000	
慶弔費	100,000	
総会費	1,800,000	
通信搬送費	2,100,000	会報第33号印刷代等
通信手数料	3,800,000	総会案内会報発送代金・電話料金等
支払手数料	100,000	
旅費交通費	5,000,000	
卒業記念品費	2,500,000	
支部助成費	8,800,000	
備品購入費	100,000	
保険料	30,000	火災保険料
水道光熱費	350,000	
行事協賛金	3,200,000	
事務機使用料	550,000	
図書費	50,000	
貸借料	3,600,000	@300,000×12
人件費	7,500,000	
印刷製本費	70,000	
消耗品費	250,000	
修繕費	1,000,000	
委託費	162,000	
雑費	1,300,000	
雑予備費	2,240,551	
合	47,652,551	

基金繰入内訳表

平成28年3月31日

科目	金額(円)	備考
校友会館建設特定預金	349,600,000	みずほ銀行吹田支店他1行
校友会維持基金	42,511,455	みずほ銀行吹田支店他1行
校友会奨学金	134,600,000	みずほ銀行吹田支店他1行
合	526,711,455	

平成27年度収支決算書・財産目録・基金繰入内訳表を上記のとおり報告いたします。
 平成28年4月27日
 会長 岡本 寿 和 団
 会計 小松久美子 団
 会計 前野 晃久 団

監査報告書

大阪学院大学校友会 平成27年度収支決算書・財産目録・基金繰入内訳表、
 各項の調査を遂げ、その正確なることを認定いたします。

平成28年4月27日
 監査役 黒石 健 弘 団
 監査役 石原 淳 行 団

新支部誕生!! 関東支部

皆様初めまして、この度関東支部長を仰せつかりました斉藤芳朗です。よろしくお願ひ申し上げます。

平成28年10月2日千代田区のホテルメトロポリタン・エドモントにて関東支部設立総会を執り行うことができました。大学より角田学生部長、大野事務長より温かいご祝辞を頂き、校友会本部岡本会長および各支部皆様のご協力を頂き校友会10支部目となる関東支部を設立することができ、多くの皆様の出席を頂き厚くお礼申し上げます。

関東支部として、支部会員相互の親睦を図り、母校大阪学院大学の発展に寄与することを目標

に、役員会の他、工場見学等の勉強会の実施、ご家族や同級生などで楽しめるボーリング大会やバーベキュー大会の開催なども予定しております。

11月には大阪学院大学バスケットボール部、バレーボール部の試合が代々木第二体育館とエスフォルタアリーナ八王子で開催され、支部からも応援団として参加者を募り在校生との交友を図ることができました。

本年10月に開催される岸辺祭には岸辺祭協賛事業として模擬店を出店し、関東各地の名産品を



出品する予定です。岸辺祭当日は是非関東支部販売ブースにお立ち寄り頂きますようお願い申し上げます。

今後とも、関東支部では魅力ある支部活動を目指し活動してまいりますので、皆様のご協力、ご参加をお待ちしております。

東海 支部

連絡先 加藤渉 支部長

TEL 090-4088-2399



愛知、岐阜、三重の東海三県の卒業生を対象に発足した東海支部は、設立から6年の月日が経過し、地域の特徴を生かした各種事業を展開し、会員相互の親睦を図り、支部活動の充実に取り組んでまいりました。

その間、緩やかではありますが、会員数も増加しつつあります。

平成28年7月10日には、キャッスルプラザホテル名古屋にて第6回東海支部総会・懇親会を開催いたしました。

当日は、支部会員の方々の多数の参加をいただき、また、来賓として、大学より金川教授・大野事務長、校友会本部より岡本会長はじめ役員の方々、各支部役員の方々、さらに、昨年10月に発足した関東支部の設立準備会の方々にもご出席いただきました。

総会では、前年度の事業・決算の報告、当年度の事業計画・予算案、役員の一部選任等の議案が提出され、いずれも全会一致で議決いただきました。

引き続き開催された懇親会では、豪華な食事とともに、役員手作りのメニュー表が添えられ好評を博し、また、恒例のクイズ大会も



大いに盛り上がり、盛会のうちに総会・懇親会を終えることができました。

10月の岸辺祭では4年連続で射的の出店とラスク販売を行いました。毎年、多くの親子連れ、地元の皆

様に好評いただいております。特に射的については、午前中に大部分が終了してしまう人気の企画として定着しており、共に次回も継続して出店させていただく予定です。

東海支部では、設立当初より継続して行っている事業がございます。

はじめに、ベルマーク収集事業です。この事業は、平成23年3月に発生した東日本大震災により被災した、東北地方の学校や養護施設を支援しようとの志のもと、協賛企業の参加商品に添付されたベルマークや家庭用プリンタ等のインクカートリッジの収集を行い、ベルマーク財団への寄贈を通じ被災地の子供たちへの支援を行っているものです。



震災が未曾有の規模であったこと、年数の経過とともに被災地への支援が減りつつあるとの報道もあり、支部として今後も続けていく考えですので、会員の皆様をはじめご賛同いただける方のご協力をお願いします。

次に、地域文化講座です。東海地区の風土や文化を改めて見直すとともに、会員相互の親睦を図るために、伊勢神宮への旅行をはじめ、愛知県内の企業博物館等の見学を行っています。今後も東海地区の様々な文化をたずねて、各地で開催したいと思っています。



最後に、これまで発行していた会報に加え、ホームページの開設を予定しています。

従来の中継等の送付では周知しきれなかった、東海地方の卒業生向けに内容を充実させ、より多くの会員の参加に繋がり、支部活動の情報を迅速に提供できる場となるよう鋭意製作中です。

本年も7月に総会・懇親会を予定しています。多数の卒業生の皆様の参加をお待ちしています。

総会日程 平成29年7月9日(日) キャッスルプラザホテル名古屋

北陸 支部

連絡先 大矢文男 支部長

TEL 090-2832-0214

校友会会員の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃は本支部の活動に深いご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

6月、金沢にて第6回北陸支部総会を行い、岡本会長、金川先生をはじめ各支部役員の皆様にご参加いただきました。その後に懇親会も開かれ、賑やかな一時を過ごしました。

10月には岸辺祭にて恒例となりました、米、九谷焼、ブラックラーメン等、北陸三県の物産展を行い、他支部の方々とも交流を深めることが出来たと思います。

11月に福井で開催されましたスーパーレディース駅伝では、例年雨が多い中、天候にも恵まれ母校陸上部の応援を北陸支部一丸となってさせてもらいました。

また、レース終了後には応援者皆で恐

電博物館へと足を延ばし見聞を深めました。

設立7年目となります北陸支部ですが、これから支部活動を通して会員相互の親睦を図り、母校並びに校友会の発展に幾らかでも寄与出来ますよう、活発な活動をしていく所存です。

本年も6月に金沢にて北陸支部総会及び懇親会を予定しております。校友会の皆様のご参加を心よりお待ちしております。



総会日程 平成29年6月18日(日) ホテル金沢

滋賀 支部

連絡先 仲野弘子 支部長

TEL 077-573-3954

校友会会員の皆様方におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃は、滋賀支部の活動に對しまして、積極的にご参加いただき、また、ご協力、ご支援賜り、心から厚くお礼申し上げます。平成28年には、滋賀支部も10周年となり、滋賀県琵琶湖の西側、比叡山の伝教大師、最澄によって開かれた「おごと温泉」のホテルを会場に総会を開催いたしました。滋賀支部10周年記念の総会・懇親会を成功裏に終えられたのも、校友会本部、各支部の皆様のおかげと感謝申し上げます。

さて、平成29年で11年目を迎えることとなりました滋賀支部では、校友会の会員の皆様方、大学関係者の皆様、滋賀県の良さを知っていただけるような企画で、今年も活動に取り組んでまいりたい

と考えております。ぜひ、会員相互の懇親と校友会本部、各支部との交流を深めるためにも、滋賀支部の各種活動にご参加くださいますよう、よろしく御願申し上げます。また、滋賀にお越しの際には、滋賀県大津の玄関口である大津駅も昨年リニューアルオープンいたしました。どうぞ、お立ち寄りいただくと幸いです。

最後になりましたが、会員の皆様方、大阪学院大学の関係者の皆様方のご健勝とご活躍を心からご祈念申し上げます。



総会日程 平成29年7月16日(日) 琵琶湖ホテル

京都 支部

連絡先 山口裕平 支部長
TEL 075-841-0430

平成28年6月26日に京都ブライトンホテルにおいて第14回総会及び懇親会を行いました。今年度は新たに参加して頂いた会員の方が数名おり、短い時間ではありましたが親睦を図る事が出来ましたので大変うれしく思っております。近年の少子化に伴う卒業生の減少が会員減となって若年層の参加が少ないことや、また多忙で参加したくても出来ない方がおられると聞いています。京都支部では大切な青春時代を過ごした校友との絆を深めることに

よって、心のよりどころとなる事を目指しております。また校友の活発な交流が必ず母校の発展に寄与できると確信しています。これからも活動の充実に努めますのでよろしくお願いします。



総会日程 平成29年6月11日(日) 京都ブライトンホテル

奈良 支部

連絡先 中井二上 支部長
TEL 0745-48-4880

奈良支部の仕事を始め、6月19日(日)第10回総会及び懇親会を橿原ロイヤルホテルにて開催致しました。今回は節目の年でありイベントも充実し盛大に開催することが出来ました。本学在学中のアカペラのステージや津軽三味線や恒例のビンゴゲームで大変盛り上がりしました。今回の来賓として本学より三上教授のご臨席と本部より岡本会長をはじめ9支部の代表者にご出席して頂きまして奈良支部役員一同大変感謝致しております。参加者の総数61名と記録的な参加率でした。

塩・和小物)を中心に即売会を致しました。次は11月6日(日)秋のパーベQ大会をラッテかまつにて開催致しました。本部より友情参加者を含め26名です。奈良和肉は人気がありヤキそばや椎茸焼も好評でした。次は1月22日(日)に橿原ロイヤルホテルにて本部より宮地副会長・小松会計・渡部幹事を迎え新年会を盛大に開催されました。奈良支部では、「家庭的な優しいお付き合い」をモットーにいろんなイベントを企画していますので支部活動に積極的にご参加下さい。



総会日程 平成29年6月25日(日) 橿原ロイヤルホテル

岡山 支部

連絡先 折田謙司 会計
TEL 086-225-1078



平成28年7月3日(日)岡山プラザホテルにて第16回岡山支部総会及び懇親会を開催いたしましたところ、本部から、会長、副会長、来賓に角田学生部長をお迎えし、多くの皆様の出席を頂きました。又、各支部役員の方々の御出席も賜り、総会も恙なく終わり厚くお礼申し上げます。懇親会では、岡本会長、来賓の角田学生部長から温かいご祝辞も頂き、和やかな雰囲気の中、今回のアトラクションに岡山市内の「田町バンド」による矢沢永吉ヒットメロディーの大熱唱、ビンゴゲームで豪華景品をご用意させて頂きました。又

様々な各支部様からの情報交換の場としても、岡山支部役員一同大変感謝致しております。有意義な懇親を深める事が出来たように思います。

そして、第55回岸辺祭にて岡山支部も岡山キムラヤのパナナロール、シガーフライ、吉備団子等を出店し、今回も大好評でした。御協力、御協賛頂きました支部会員様、有難う御座いました。

岡山支部では、岡山県在住で興味がある方は、是非連絡先までご連絡をお願いします。



総会日程 平成29年7月2日(日) 岡山プラザホテル

広島 支部

連絡先 開地順一 幹事長
TEL 084-922-8921

陽春の候、会員の皆様におかれましては益々ご健勝のことと御喜び申し上げます。

平素より、ご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

平成28年度の支部活動といたしましては、6月12日(日)リーガロイヤルホテル広島にて新入会員2名を迎え広島支部総会を開催いたしました。10月25日には岸辺祭にて広島の特産品を販売しました。

今年度は、広島支部設立10周年という節目を迎えます。6月4日、リーガロイヤルホテル広島にて広島支部総会及び懇親会を開催いたします。支部長をはじめ役員で盛大な

記念の会となるよう、目下準備を進めているところでございます。是非、今年度の広島支部総会に多数ご参加いただき交流を深め、今後の広島支部、大学校友会、並びに母校大阪学院大学を盛り立てていただきますようお願い申し上げます。



総会日程 平成29年6月4日(日) リーガロイヤルホテル広島

四国 支部

連絡先 林聖二 支部長
TEL 080-3924-3250

四国支部 支部長 愛媛県のエリカと申します。

四国支部設立4年目を迎え、設立当初集まりました香川、高知、愛媛の当番が終わり今年度より本格的に始動を開始いたします。昨年は、松山市のリジュール松山にて、会長をはじめ各支部より大勢足を運んでいただき、盛大なる総会を執り行う事が出来ありがとうございました。ますますの盛会を願っております。四国には、3500名を越える卒業生が居ます。

また、新規卒業生の為にも就職等の支援が出来ればと考えております。今後毎年2回程度の親睦会、各県での交流会、SNSでの交流、色々な企画を開催しております。私も30年ぶりに同じキャンパスで過ごした方々と出会うことができ、昨日のこのように学生時代が蘇ってまいりました。仕事に

趣味に繋がりが広がっております。

卒業され社会の波に打たれ始めたころ、地元の先輩、仲間と話が出来ますと、次のステップに踏み出しやすくなりますよ。まだ校友会に顔を出されたことのない方、ぜひ一度覗いて下さい。みんな温かくお迎え致します。将来の自分の為にもお待ちしております。

本年は、香川県にて総会を執り行います。ぜひご参加ください。



総会日程 平成29年7月23日(日) 琴参閣

九州 支部

連絡先 松永卓也 支部長
TEL 090-9589-1400

平成28年7月30日(土)『八仙閣・本店』において、第2回九州支部総会を行いました。

岡本会長をはじめ本部・大学関係者・各支部の役員皆様に御出席を賜り大変有難う御座いました。

今回は、福岡県以外のメンバー4名(熊本・佐賀・長崎・鹿児島在住)の方々に役員を迎え、総会を開催する事が出来ました。懇親会では、来賓の皆様にご参加頂き大変盛り上がり有意義な宴を催す事が出来たと思っております。

九州支部の活動としては、九州各県の全てに支部役員としてご参加出来る事と会員拡大に努める事を目標としております。そして、各県のOB・OG情報を密に集め拡大に繋げていきたいと

思っております。最後には、九州在住の卒業生の皆様には、この会報をご覧頂いた際に、支部会員にご参加頂けます様ご連絡お待ちしております。何卒宜しくお願い致します。



総会日程 平成29年8月5日(土) 八仙閣

OGU CLUBS & CIRCLES

現在、クラブ活動は、「ユニバーシティクラブ」「体育会クラブ」「文化会クラブ」「独立クラブ」で構成され、監督やコーチ、先輩方の指導のもと、熱心に練習や研究活動に取り組んでいます。

また、サークル活動では、学生達が自主的に活動している団体で、そのジャンルはスポーツから文化活動、イベントまで実に様々です。

UNIVERSITY CLUB ユニバーシティクラブ	硬式野球部	ゴルフ部(男子・女子)	陸上競技部(男子・女子)	アメリカンフットボール部	バレーボール部(男子・女子)
	バスケットボール部	サッカー部	ラグビー部	チアリーダー部	吹奏楽部
ユニバーシティクラブ…大学を代表するクラブとして指定されている強化クラブです。					
体育会クラブ	合気道部	空手道部	弓道部	剣道部	硬式庭球部(男子・女子)
	柔道部	少林寺拳法部	水泳部	スキー競技部	ソフトテニス部
	卓球部	ダンス部 Green Apple	釣部	軟式野球部	日本拳法部
ハンドボール部	ユースホステル部	ラクロス部(男子・女子)	アイスホッケー部	フェンシング部	
文化会クラブ	アメリカ民謡研究部	演劇部 劇団飛翼	会計学研究会	軽音楽部	考古学研究会
	茶道部	写真部	フリーアート部	文学研究会	ボランティア部
立体造形研究部	E.S.S.	易学研究会	企業診断研究会	経営研究会	書道部
親税会	心理学研究会	箏曲部	法律学研究会	落語寄席研究部	

ユニバーシティクラブの主な戦績

				
硬式野球部	ゴルフ部	陸上競技部	アメリカンフットボール部	バレーボール部
<ul style="list-style-type: none"> ・関西六大学野球 春季リーグ戦4位 ・関西六大学野球 秋季リーグ戦6位 	【男子】 <ul style="list-style-type: none"> ・関西学生男子春季1部校 学校対抗戦1位 ・関西学生男子秋季1部校 学校対抗戦1位 ・全国大学ゴルフ対抗戦2位 ・信夫杯争奪 日本大学ゴルフ対抗戦1位 【女子】 <ul style="list-style-type: none"> ・関西学生女子春季1部校 学校対抗戦6位 ・関西学生女子秋季1部校 学校対抗戦5位 	【男子】 <ul style="list-style-type: none"> ・関西学生対校 駅伝競走大会12位 【女子】 <ul style="list-style-type: none"> ・関西学生対校女子 駅伝競走大会3位 ・全日本大学女子 駅伝対校選手権大会6位 ・全日本大学女子 選抜駅伝競走大会4位 	<ul style="list-style-type: none"> ・関西学生 アメリカンフットボールリーグ (Div.Ⅲ Aブロック) 4位 	【男子】 <ul style="list-style-type: none"> ・関西大学バレーボール連盟男子 春季リーグ戦(2部) 2位 ・関西大学バレーボール連盟男子 秋季リーグ戦(1部) 12位 【女子】 <ul style="list-style-type: none"> ・関西大学バレーボール連盟女子 春季リーグ戦(2部) 1位 ・関西大学バレーボール連盟女子 秋季リーグ戦(1部) 12位
【監督】 西山 正志	【ヘッドコーチ】 井上 尚彦	【監督】 弘 潤一 【コーチ】 志水 貴一	【総監督】 高野 元秀 【ヘッドコーチ】 小谷 憲一 【コーチ】 三井 勇洋・伊折 竜蔵	【監督】 杉原 香一



特設サイト「OGU CLUBS」で最新ニュースをチェック!

ユニバーシティクラブの最新情報をはじめ、全クラブ・サークルの情報を掲載した特設サイトを設置しています。今すぐ気になるクラブをチェック!

OGU CLUBS

検索

独立クラブ	混声合唱団 Chor Kreis	放送局	学生自治組織	学友会 中央執行委員会	体育会本部
	新聞会	リーダー部		文化会本部	
スポーツサークル	居合道サークル 静心会	大阪学院バドミントンサークル	鬼ごっこサークル	Ort Vare	CALPICO
	CRAZY HOURSE	Grip	God	Sea Crews	SUPHOENIX
Natural Monkeys	バスケットサークル「B・B」	フットサルサークル「SKARTT」	プロレス研究会	Raven	nachos!!
芸術・音楽サークル	アカベラサークル「brillante」	エンタメ研究会	現代視覚文化研究会	J-AM	哲学研究会
	Brilliant Blossom	Bluesberry Jam	Merci	FOX	
イベントサークル	OGU Danke Schöen☆	Jackass	地域災害対策チーム	野良	ボランティアサークルチーム「チームマナー」
	Delice				

				
バスケットボール部	サッカー部	ラグビー部	チアリーダー部	吹奏楽部
<ul style="list-style-type: none"> ・関西学生バスケットボール選手権大会1位 ・西日本学生バスケットボール選手権大会2位 ・関西学生バスケットボール1部リーグ戦5位 ・全日本大学バスケットボール選手権大会出場 	<ul style="list-style-type: none"> ・関西学生サッカーリーグ (1部)6位 ・総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント出場 <p>【監督】藤原 義三 【コーチ】岡中 勇人・上赤坂 佳孝 北川 慶 【GKコーチ】上杉 哲平</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・関西大学ラグビーリーグ (Cリーグ)1位 ・全国地区対抗大学ラグビーフットボール大会出場 <p>【監督】田代 義晴</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・関西チアリーディング選手権大会3位 ・JAPAN CUP日本選手権大会9位 <p>【コーチ】 寺島 愛子・平山 彩・樋口 裕美 山形 崇織</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪府吹奏楽コンクール銀賞 ・大阪府マーチングコンテストオープン参加の部 優秀賞 <p>【常任指揮者】花石 真人 (大阪交響楽団首席打楽器奏者)</p>
【監督】行広 伸太郎				

学生奨励金贈呈報告

毎年、優秀な成績で全国大会などに出場したクラブ、本校のために慈善事業をした団体に対し、校友会から学生奨励金を贈呈しています。

月日	クラブ・団体名	大会・主催者名	月日	クラブ・団体名	大会・主催者名
H28年 8月3日	チアリーダー部	JAPAN CAP2016 日本選手権	H28年 11月24日	バレーボール部	・第69回秩父宮賜杯全日本バレーボール大学男子選手権大会
H28年 8月3日	サッカー部	第40回内閣総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント	H28年 12月21日	ラグビー部	・第63回秩父宮賜杯全日本バレーボール大学女子選手権大会
H28年 11月22日	陸上競技部(女子)	第34回全日本大学女子駅伝対校選手権大会	H28年 12月28日	陸上競技部(女子)	第67回全国地区対抗ラグビーフットボール大会
H28年 11月24日	陸上競技部(男子)	丹後大学駅伝兼第78回関西学生対校駅伝徒競走大会			富士山女子駅伝
H28年 11月24日	バスケットボール部(男子)	第68回全日本大学バスケットボール選手権大会			



サッカー部代表



チアリーダー部代表



ラグビー部代表

教員からのメッセージ

学生のやる気を支えたい —— 国際学部から

国際学部が産声をあげたのは1990年。西日本で最初に設置されたのは大阪学院大学でした。設立当初は「国際学部って何を学ぶのですか?」と大学や高校の先生方から尋ねられ、一生懸命説明したことを懐かしく思い出します。四半世紀以上過ぎた現在、国際学部はあちこちの大学に作られ市民権を得ましたが、代わりに競争が起るようになりました。

さて、本学の国際学部が一貫して追求してきたものは、三つあります。

第一に、「豊かな国際感覚」を身につけるために教養を高めることです。学部では、アジア太平洋諸国の地理・歴史、環境問題、国際政治・経済といった多彩な科目を備えています。これらを学ぶことで、異なる文化を尊重し、自分たちの社会の在り方を見つめ直すのです。学生たちは金子みすゞさんの詩の一句「みんなちがって、みんないい」を連想して、よく理解してくれています。

第二に、外国語や日本語のコミュニケーション能力を高めることです。学生たちは習熟度別編成の少人数クラスで語学を学んでもらっています。もちろん、英語だけが言語ではありません。国際学部では韓国語も根強い人気があります。「アジアの言語(韓国語)」という形で専攻科目を設置して、学生たちのニーズに応えています。

第三に、「現場で発想し行動する力」を育むことです。このために、国際学部では留学やボランティア活動を大変重視しています。

とりわけ留学に関しては、平成22年度から学内の支援を受けて、国際学部独自の留学制度を運用しています。2回生の後期を標準に、派遣先はカナダ・ハワイ・ニュージーランド・韓国・台湾の5カ国。内容は、週20時間程度の語学と文化の勉強です。まじめで意欲的だけでも、交換留学の語学基準点に達しない学生を応援することを目的としています。毎年、学年の3~4割の学生がこの制度を利用して海外体験をしています。

この留学制度を利用して驚くほど語学力がアップし、帰国後も交換留学を実現させ、合計1年半近く留学する学生も少数ですがいます。反対に、語学力不足のために現地の人と十分にコミュニケーションを交わせず帰国するというケースもないわけではありません。しかし、その悔しさをばねに次のステップへ進んでくれます。大阪学院大学に来る留学生をお世話するサークルに入ったり、留学生と共同生活を送るプログラムに参加するなど、彼らの意欲は留まることを知りません。

今後も、私たちは学生のやる気を支えることに努力したいと思っています。



国際学部
広野 好彦 教授

私のお薦めの一冊

書名:『イワン・デニーソヴィチの一日』

著者:アレクサンドル・ソルジェニーツィン(木村浩訳)
発行所:新潮文庫

文学作品は、時代の雰囲気を感じられるという点では、歴史学の研究書より優れているといえましょう。ここで紹介するアレクサンドル・ソルジェニーツィンの『イワン・デニーソヴィチの一日』も、かつてのソ連の過酷なスターリン時代の一面を強く伝えてくれる作品です。

劇的なロシア革命を経て、一面で平等社会実現のユートピアとして誕生した最初の社会主義国ソ連は、その反面で弾圧や粛清が横行する独裁体制のディストピアでもありました。ソ連は夢と悪夢が接合する一種奇異な歴史的存在だったのです。『イワン・デニーソヴィチの一日』は、そのディストピア・ソ連の姿を強制収容所の囚人イワン・デニーソヴィチ・シューホフの一日を描写することで鮮明に浮かび上がらせてます。

シューホフは、第二次大戦中に敵の捕虜となり、脱出して生還したにもかかわらず、敵のスパイとされて収容所送りとなりました。収容所での班長アンドレイ・プロコフィエヴィチ・チューリンは父親が富農(クラーク)だったというだけで軍を追放されて、海軍中佐ブイノフスキーは大戦中ともに戦ったイギリスの提督から記念品を贈られただけで、いたずら小僧ゴブチックは森に隠れていたウクライナ民族派グループに牛乳を運んだだけで、収容所送りとなりました。十分な食事さえ支給されない過酷な環境の収容所は、そのような「罪」ゆえの囚人であふれ

ています。そして、彼らが強いられる酷寒の中の作業は材料の確保もままならず、必要資材が足りないとなればすでに取り付けてある物を引きはがして、または他のところから失敬して間に合わせるという、まこと不合理なものです。そのような不条理や不合理があふれる酷寒の地の強制収容所のあり様は、まさにディストピア・ソ連の縮図なのです。

それでも素朴なイワン・デニーソヴィチは、今の境遇を恨んで声高に体制批判を叫ぶでもなく、黙々とブロックを積む作業に集中します。その抑制的な描写から、なおさら読者は強制収容所の非人間性に戦慄を覚えます。ソルジェニーツィンは、強制収容所の非人間的な痛ましいありさまを淡々と丹念に描写することで、かえってソ連の非人間的な一面を鮮やかに浮き彫りにしているのです。20世紀の世界には、そのような非人間的境遇が少なからず存在したことを記憶しておくためにも、そして今なお世界にはそのような悲劇的境遇が存在することを想起するためにも、ぜひ一読をお勧めする物語です。

ソルジェニーツィンに一世紀先立ちますが、同様な境遇を舞台とするドストエフスキーの『死の家の記録』もぜひ併読いただければと思います。過去のロシアやソ連に思いを馳せることから、現代の日本人である我々にも、感じさせられるところが多々あることと思います。



商学部
山口 悟 准教授

教員人事

(平成29年2月24日現在)

経済学部 神 隆行 教授
林 一彦 教授
三上 敦史 教授
水原 正亨 教授
松野 光範 准教授

法学部 中村 雅臣 教授
外国語学部 M.キルヤヴァイネン 准教授
国際学部 大塚 和義 教授
情報学部 浅田 勝彦 教授
香川 修見 教授

法学研究科 田中 章介 教授
国際センター S.J.パートン 講師

(平成29年3月31日 退職予定)

各界で活躍する

OB紹介

OB's introduction

紙面の都合で原稿一部を要約し掲載しております。詳しい紹介はホームページ (<http://www.ogu-koyukai.jp/>) でご覧いただけます。



FP (ファイナンシャルプランナー)の資格を初めて知ったのは大阪学院大学の書店でした。通信教育部3年目の夏スクーリングで手に取った資格の本にはFP技能士という国家資格が出来たと書いてあったが何もしなかった。

入学したころは公立小学校で介助員をしていました。スクーリングで知り合った友達の影響もあり、高校商業科の免許取得に方向転換することに。ただ必修科目に苦戦して卒業するまで9年半かかりました。長い期間あったことで先生方だけでなく事務や学生相談センターの職員の人たちといろいろな話をする事ができたことは今でも感謝しています。

その後、特別支援教育支援員として採用されたと同時にFPの内容が自分自身のためになると思い勉強しました。1級FP技能士・CFP®・住宅ローンアドバイザーの資格を取得して地域の生涯学習センターで「親の介護」「老後のお金」講座と無料相談会を団体の代表として開催しています。またキッズマネーステーション認定講師になり小学校の教員免許も昨年取得し子ども向け金銭教育を東京だけでなく全国に普及させたいと思っています。

現在は学校を退職し、FPの事業をしながら目標に向かって勉強も続けています。



ファイナンシャルプランナー
あんまな まさひさ
安藤 真希
平成21年 通信教育部卒
〒141-0001
東京都品川区北品川5-5-15
大崎プライトコア4階SHIP
(携帯電話番号)
070-6645-1460
(PCアドレス)
amasahisa@hotmail.com

「こんにちは。私は現在、オリックス・バファローズのスタジアムMCを担当しています。高校生の時にあるラジオDJに憧れたことがきっかけでメディアの世界に進みたいと思うようになりました。

本学在学中は放送局に入部し、学内放送や岸边祭のMCなどを担当しながら、ダイビングサークルや学生会にも所属することで、自分の興味あることに積極的に参加しました。4回生から様々なラジオ局のオーディションを受け始めますが、なかなか合格することができず、卒業後はアルバイトで生計を立てる日々。しかし、その翌年の平成12年、コミュニティーFMのDJに採用されたのをきっかけに、本格的にDJ活動はスタートすることができました。

自分の声に絶対的な自信を持っていた私でしたが、その当時はラジオDJに関して独学であり、養成所に通ったこともなかったため、基礎技術を身につけておらず、スタッフや先輩からたくさん怒られました。それでも次第にラジオ番組のリスナーさんからメッセージが届いたり、なんとなくですが番組をお届けできるようになり、楽しさを実感できるようになってきました。徐々にラジオオ



だけでなく、テレビ番組のMCやCMナレーションなどを担当するようになりました。そして、スポーツ好きが功を奏して、サッカーチームのデウソン神戸(Fリーグ)やガイナーレ鳥取(Jリーグ)など、スポーツDJ・MCと言う仕事に出会います。試合会場にいる観客の反応が直に伝わるこの仕事に魅了され、ちょうどファンでもあったオリックス・バファローズのオーディションを受け合格。ホームとビジター両チームの選手紹介を男性一人でアナウンスするのはセ・パ12球団の中でもオリックス・バファローズだけなので、自分の存在感を存分に発揮できる仕事に、とてもやりがいを感じています。

「自分を信じて継続していれば、必ず大きな力になる」を信念にオリックス・バファローズ日本一の瞬間に自分がアナウンスすること、そして東京オリンピックの野球競技場でアナウンスすることを夢見て、これからもこの声でチームをサポートし、観客の皆さんと喜びを共有したいと思います。

皆さんもぜひ、オリックス・バファローズの本拠地である京セラドーム大阪とほっともっとフィールド神戸に足を運んで、私のMCを覗きにきてください。」



スポーツDJ MC・ラジオDJ・ナレーター
ひらの たもかず
平野 智一
平成11年 国際学部 卒
(携帯電話番号)
090-9999-0781



OB紹介に“我こそは!!”という方を募集しています!

自薦・他薦は問いません。会報に載せきれない場合は、ホームページに載せさせていただきます。

是非みなさんも会報Leapに載ってみませんか? 「氏名・卒業学部・連

絡先・活動内容」を記載の上、校友会事務局までご連絡ください。掲載の場合は、改めて事務局よりご連絡させていただきます。

大阪学院大学校友会事務局
〒564-0011 大阪府吹田市岸部南1-19-15
ステュディオオリバージュ 1F
TEL (06) 6318-3260 FAX (06) 6318-3261
E-mail : koyu@ogu.ac.jp

大阪学院大学校友会

総会ならびに懇親会開催案内

日時:平成29年5月27日(土)

総会:大阪学院大学本館7階ホール
12:00~(受付11:30~)

懇親会:大阪学院大学14号館02-01教室
13:00~(受付12:30~)

会費:一家族につき3,000円(当日徴収)
*平成28年9月、平成29年3月に
卒業された新会員の方は無料です。



<お願い>

ご出席の場合は平成29年5月11日(木)必着で、同封のハガキにて返信して下さい。

懇親会では、現役クラブ生によるアトラクションやイベント、お子様コーナー、料理コーナーを設けておりますので、ご家族揃ってお楽しみいただけます。是非、ご家族お誘い合わせの上お越し下さい。

平成28年度 懇親会の様子

総会終了後は、卒業生でアカペラユニットとして活躍している「クリアランス」のオープニングセレモニーで華やかに始まり、岡本会長の挨拶、角田学生部長からは祝辞、森田副会長には乾杯の発声を頂き、歓談のひと時を過ごしました。

2年ぶりに出演したチアリーダ部の演舞では大歓声があがり、その後の吹奏楽部の皆さんの素敵な合奏には会場の皆さんが手拍子をしながら楽しんでいました。恒例の抽選くじでは大いに盛り上がり、楽しい懇親会を開くことが出来ました。

また、昨年度も卒業生の交流の場として、昭和46年・61年の卒業生をご招待させて頂き、ご参加いただいた皆様には大変ご好評を頂きました。これからも皆様に喜ばれる企画を考えて参りますので是非ご参加下さい。



特別ご招待

昭和47年・62年の卒業生の皆様へ

平成29年5月27日(土)の懇親会にご招待します。(会費無料)

校友会では、多くの卒業生の方々に校友会活動を知って頂き、会員相互の親睦をより一層深めて頂きたいとの思いから、卒業30・45年を迎えられる皆さまに是非懇親会にご参加頂きたいと願っております。

そこで本年は、昭和47年・62年の卒業生の皆さまをご招待することといたしました。

久しぶりとなる母校を訪ね、校友の皆さまと楽しい交流のひとときをすごされませんか？

なお、校友会では今後も卒業30・45年を迎えられる皆さまを順にご招待いたしますので、同窓生お誘い合わせのうえ、是非ご参加ください。

*本年度は、昭和47年・62年にご卒業の皆さまは、校友会費の納入状況に関係なく無料でご招待します。

なお、卒業年に関係なく参加費をお支払いいただければ卒業生ならびにご家族は、どなたでも懇親会への参加は可能です。

<お問合せ>大阪学院大学校友会 TEL(06)6318-3260 E-mail:koyu@ogu.ac.jp

日本学生支援機構(旧・日本育英会)からのお知らせ

日本学生支援機構(旧・日本育英会)の奨学金を返済されている方(卒業生)で、経済的困難により返還が困難になった場合は「奨学金返還期限猶予願」もしくは「奨学金減額返還願」を日本学生支援機構に提出してください。

返還期限猶予・減額返還制度・願出方法の詳細については、ホームページ<http://www.jasso.go.jp/>または、電話(ナビダイヤル:0570-666-301)でご確認ください。